

事業番号	08 01 09	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	山岳高原観光地づくり重点支援事業費				担当課	部局	観光部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-1-1 農山村産業クラスター形成プロジェクト			課・室	山岳高原観光課		
	施策の総合的展開	1-2 強みを活かした観光の振興			E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp		
		1 選ばれる観光地づくり			実施期間	H25 ~		

1 事業の概要

目指す姿	雄大で自然豊かな山岳やそれを背景に広がる美しい農村景観など長野県ならではの強みを活かした世界水準の滞在型観光地づくりを、地域と一体となって進める。 まず重点支援3地域を世界水準に高める。その後県内各地へ波及させる。
------	--

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 観光消費額、観光客数の減少 (観光消費額H19 3,311億円→H25 3,149億円、観光地利用者数H19 9,073万人→H25 8,555万人) 長野県の平均宿泊数は全国平均以下 (H23長野県1.33泊 全国1.34泊) (※H24は長野県1.36泊、全国1.32泊と平均を上回った。) 長野県の山岳高原のもつ強みが十分に発揮されていない。 重点支援3地域 (木曾町/北アルプス3市村 (大町市・白馬村・小谷村) / 信越9市町村)
------------	---

県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】
	県民との協働による実施: 検討中	国際的にも競争力のある滞在型観光地となるようエリアごとの強みを発揮した構想を市町村とともに立案し、県の施策を総動員した整備の道筋を描くとともに、他のエリアへ波及させる必要があるため

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> 重点支援地域の受入環境整備とそのノウハウの他地域への普及 (H29~) マネジメント体制づくりの推進 3地域 重点支援地域の観光地利用者数の増加 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績			
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
アドバイザー派遣	直接	重点支援地域に対するアドバイザーの派遣を実施した。		899	899	1,500
推進体制の構築	直接	世界水準の山岳高原観光地視察を通じて、推進体制の構築に向けたアドバイスをを行った。		399	399	0
		合計	1,298	1,298	1,500	

事業コスト	区分 (単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	3,685	174,026	1,298	1,500
	補正予算				
	合計 (A)	3,685	174,026	1,298	1,500
	一般財源	3,685	1,561	1,298	
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	172,465	0	1,500
	決算額 (B)	3,680	172,465	1,298	
概算人件費	職員数 (人)	2.00	2.00	2.00	2.00
	概算人件費 (C)	16,516	16,516	16,552	16,552
	概算事業費 (B(A)+C)	20,196	188,981	17,850	18,052

成果目標の達成状況					
項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		目標	成果	達成状況	
重点支援地域の観光地利用者数	1,568万人	1,618万人	1,576万人	未達成	-
重点支援地域の観光消費額	816億円 (参考)	-	-	-	854億円

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 重点支援地域へのアドバイザー派遣を実施し、3地域それぞれがビジョンを策定することができた。 ビジョンに基づく具体的な事業として、国の加速化交付金を活用した事業に着手した。 雪不足によるスキー客の減少もあり、観光地利用者数は目標を下回った。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	ビジョンに基づいた具体的な事業の効率的な実施をアドバイザー派遣により支援するとともに、地域DMOなどの推進体制の構築に向けて支援していく。